

『平成25年度 活動内容』

☆第39回通常総会☆

日 程：平成25年5月17日（金）

場 所：栃木県産業会館7階 中央会会議室

出席者：16名

第39回通常総会が開催され、審議の結果各議案とも原案どおり可決承認されました。
なお、役員改選が行われ、小林誠会長が再任されたほか、新役員が選任されました。
総会終了後は懇親会が開催され、参加者相互の親睦が深められました。

【小林会長】



【議長 栗田直前会長】



【審議の様子】



【監査報告 阿久津監事】



☆全国中小企業青年中央会 通常総会及び全国代表者会議等☆

日 程：平成25年6月28日（金）

場 所：愛媛県松山市「道後プリンスホテル」

出席者：298名

平成25年度全国中小企業青年中央会通常総会並びに全国代表者会議等が行われました。代表者会議では「会員の減少、新規会員の加入促進」など5つのテーマに基づき、参加者全員によるグループディスカッション形式の全体会議を行いました。

続いて通常総会が行われ、審議の結果各議案とも原案どおり可決承認されました。

その後懇親会が開催され、参加者相互の親睦が深められました。

【代表者会議】



【発表する小林会長】



【通常総会】



【懇親会】



☆関東甲信越静岡ブロック中小企業青年中央会第1回代表者会議等☆

日 程：平成25年7月5日（金）～6日（土）

場 所：那須塩原市「紀州鉄道那須塩原ホテル」ほか

出席者：66名（本県から23名）

栃木県が幹事県となり、平成25年度関東甲信越静岡ブロック中小企業青年中央会第1回代表者会議が開催されました。審議の結果、全議案が原案どおり可決承認されました。

次に青年部講習会がお2人の講師を招いて行われました。第1部是那須塩原市商工会塩原支部とて焼委員会委員長、今井製菓の塩田和正氏より、『「塩原温泉とて焼」による観光地活性化の取り組みについて』をテーマに、とて焼きの調理実演を交えながら講演が行われました。塩田氏によると、とて焼きには低リスクで末永く活性化に取り組みめる強みがあり、知名度・売上共年々着実に伸びてきているとのことで、今後塩原地区の新たな地域資源となることを期待されます。第2部は特定非営利活動法人塩原温泉観光協会の大塚好一氏より、『「塩原温泉まちめぐりツアー」の取り組みと観光地の情報発信について』をテーマに講演が行われました。大塚氏は自身が制作を行っている観光情報番組「こういちのしおばラブ」の動画を紹介し、「地元の人にとって見なれた何でもないものが、ひとたび見方を変えると魅力ある地域資源となることもある。地域活性化は地元を愛する心から始まる」と経験に裏打ちされた熱い想いを語っていただきました。

代表者交流会では、全青中への出向役員の選出方法について、旅館組合青年部との提携について、の2点について検討されました。

その後、懇親会が盛大に催され、参加者同士の交流を深めました。

2日目は地域産業体験研修が行われ、「体験館“TRY”“TRY”“TRY”」にて乳牛の乳搾り・ソーセージづくり・バター作り等、酪農生産現場ならではの作業について実地指導を受けました。

【代表者会議】



【大塚氏による講演】



【塩田氏によるとて焼きの調理実演】



【2日目・体験研修】



☆栃木県青年経営者団体協議会通常総会及び青年経営者セミナー☆

日 程：平成25年7月25日（木）

場 所：宇都宮市「とちぎ産業交流センター」

出席者：約80名（本会から14名）

平成25年度栃木県青年経営者団体協議会の通常総会及び青年経営者セミナーが行われました。本会からは会員12名及び事務局が出席しました。通常総会においては、各議案とも原案どおり可決承認されました。また、役員改選が行われ、栃木県商工会青年部連合会の戸崎泰秀氏が新会長に選任されました。本会からの役員選出については、副会長に小林会長、理事に石井副会長、阿部副会長、相良副会長、会計監事に草島理事が選任されました。

続いて青年経営者セミナーが開催され、株式会社佐藤満国際経営・農業研究所 代表取締役佐藤満氏より、「逆境を切り拓く経営 ～視点を変えれば勝（商）機は見える！～」をテーマに講演が行われました。会社のトップに立つ経営者のあるべき姿や持つべき考えについて、佐藤氏自身の体験談を交えながら熱く語られました。

【通常総会】



【議長を務める小林会長】



【新役員紹介】



【経営者セミナー・佐藤氏】



☆第1回青年経営者塾☆

日 程：平成25年10月10日（木）

場 所：栃木県産業会館7階 中央会会議室

出席者：12名

栃木県青年経営者中央会を対象に、第1回青年経営者塾を開催しました。講師には、堀川オフィス代表、経営士の堀川孝氏を招き、「経済動向を見据えた事業計画の立て方」をテーマに講演して頂きました。

堀川氏によると、事業計画のポイントとして、①5年ごとに無理のない中期計画、1年単位で各事業ごとの単年度計画を立てること、②銀行との信頼関係を築き企業のイメージアップに努めること、という点が挙げられ、さらに次世代経営者に必要なものは「エンパワメント」であり、日々の業務において上司が部下を褒めてやる気を出させ、モチベーションを上げることが必要であるとのことでした。

【講師 堀川氏】



【講習の様子】



☆平成25年度リーダー研修会☆

日 程：平成25年11月1日（金）～2日（土）

場 所：群馬県渋川市「伊香保温泉 塚越屋七兵衛」

出席者：81名（本県から5名）

平成25年度リーダー研修会（栃木・茨城・千葉3県及び群馬県青年中央会交流会）が開催されました。例年、栃木・茨城・千葉の3県青年中央会でに行われている交流会に、今回試験的に群馬県が加わり、群馬県青年中央会が幹事県となって実施することとなりました。本会からは、小林会長をはじめ5名及び事務局が参加しました。視察研修会では2班に別れ、渋川伊香保温泉観光協会委託の観光ガイドにより、伊香保温泉街の観光名所・史跡等を視察しました。

続く講演会では、株式会社エレガント・マナースクール学院長の平林都氏より、「接客力アップで企業の経営を変える」をテーマに講演が行われました。この講演中においても、参加者の講演を聴く態度が見られており、接遇の3要素（言葉、表情、動作）を基本とし、良い接遇を実現するにはどうすべきかについてご教示いただきました。

その後交流懇親会が行われ、4県青年中央会の交流が深められました。群馬県青年中央会としては、今後当交流会への正式参加について継続して検討していくとのことです。

【伊香保温泉視察】



【伊香保温泉視察】



【交流懇親会】



【群馬県の地酒を紹介】



☆平成25年度組合青年部全国講習会☆

日 程：平成25年11月8日（金）

場 所：三重県四日市市「四日市都ホテル」ほか

出席者：244名

平成25年度組合青年部全国講習会が開催されました。本会からは、小林会長及び事務局が出席しました。まず代表者会議では、全国7ブロックから各ブロックの代表1都県を選出し、それぞれ特徴のある取り組みについて事例発表のプレゼンテーションが行われました。

続いて、井村屋株式会社 代表取締役社長の浅田剛夫氏より、「特色経営のあゆみ ～人のやらないことをやる～」をテーマに講演が行われました。井村屋でビジネスマン生活50年を歩んできた浅田氏は、井村屋の今後の展望として、①「グローバルな視点を持った企業を目指す」②「ロングセラー商品に更なる磨きをかけていく」③社員が『明日も行きたくなる会社』を目指す」と述べられました。

次にワールドカフェ方式ディスカッションに移り、合同会社マネジメントオフィス・ハシモト代表社員、中小企業診断士の橋本大輔氏より、「青年部に入っていてよかったなと思うことは何ですか？」をテーマに講演・ディスカッションが行われました。短時間でテーブルを次々に移動していく方式の意見交換を行い、普段交流の機会がない他ブロックの会員から、特徴ある取り組みについて直接情報を得ることができました。

その後、三重県副知事・石垣英一氏をはじめとする来賓が出席して懇親会が行われ、県・ブロックを超えて会員相互の交流が深められました。懇親会の中で、代表者会議における事例発表の優秀事例の発表及び表彰が行われ、優秀賞に宮崎県並びに徳島県が、最優秀賞に岡山県が選ばれました。

【代表者会議】



【井村屋株式会社 浅田氏】



【ワールドワイドカフェ方式ディスカッション】



【表彰】



☆平成26年新春賀詞交歓会☆

日 程：平成26年1月29日（水）

場 所：宇都宮市「ホテルニューイタヤ」

出席者：約100名（本会から15名）

栃木県青年経営者団体協議会主催の平成26年新春賀詞交歓会が開催されました。賀詞交歓会では、栃木県商工会青年部連合会 戸崎会長の主催者挨拶の後、来賓として、福田県知事、三森県議会議長、北村県商工会議所連合会会長から挨拶がありました。

続いて乾杯では、先日本県において「地元の地酒乾杯条例」が制定されたことを受け、参加者は栃木県の地酒を手にかざし乾杯を行いました。その後歓談に移り、参加者相互の親睦が深められました。

なお、協議会の発展にご尽力頂いた次の方々に、感謝状及び記念品の贈呈が行われました。

荒木正孝氏（前副会長）、岡直樹氏（前副会長）、川端秀明氏（前副会長）
その後各団体のPRタイムに入り、各団体から活動状況等の発表がなされました。

【来賓挨拶 福田県知事】



【乾杯 小林会長】



【感謝状・記念品の贈呈】



【活動PR 栃青中】



☆関東甲信越静ブロック中小企業青年中央会第2回代表者会議等☆

日 程：平成26年2月7日（金）～8日（土）

場 所：宇都宮市「ホテルニューイタヤ」

出席者：60名（本県から23名）

栃木県が幹事県となり、平成25年度関東甲信越静ブロック中小企業青年中央会第2回代表者会議が開催されました。活発な議論が交わされ、審議の結果、一部の議案については次回への継続審議となりました。

続いて研修会（後継者育成セミナー）に移り、那珂川町里山温泉トラフグ研究会 代表幹事の野口勝明氏より、「温泉トラフグ誕生秘話 ～海なし栃木県で特産品となるか～」をテーマに、那珂川町の新たな観光資源である温泉トラフグの養殖とそれによる町おこしの取り組みについて講演が行われました。野口氏は、温泉水で養殖されたトラフグは完全無毒で生育も早く、味も海のもの同様に美味であり、今後とも地域活性のため養殖規模の拡大及び技術の向上に努めていきたいと述べられました。

その後懇親会が開催され、参加者の親睦が深められました。懇親会の席には那珂川町の温泉トラフグ料理が振る舞われ、参加者をにぎわせただけでなく地酒と地元ならではの食材を使った料理により、我が県の地域資源の大きなPRにもつながりました。

【代表者会議】



【研修会講師 野口氏】



【懇親会】



【温泉トラフグ料理】



☆第4回青年経営者塾☆

日 程：平成26年3月7日（金）

場 所：栃木県産業会館7階 中央会会議室

出席者：11名

栃木県青年経営者中央会を対象に、第4回青年経営者塾を開催しました。講師には、優司法書士・行政書士事務所の高橋宏治氏を招き、「円滑な事業承継に向けて必要な対応」をテーマに講演していただきました。

中小企業における事業承継の現状や、事業承継を円滑に進めるためのノウハウをご教示頂き、特に事業承継に係る法務に関しては、制度の種類や仕組みに加え、その活用方法について若手経営者向けに詳しく教えて頂きました。

【講師 高橋氏】



【講習の様子】

